

フォトエッセイ

児童遊園地 梅の香り

ご近所の梅が咲き出したのに気が付き、
児童遊園地に行ってきました。
歩いて30分ほどなので、いつもは歩くのですが、
行こうと決めたのが午後2時。
日が陰ってほと思い、バス停4つ先、
シルバーパスを使わせてもらいました。

2023. 2. 18

島田祥生



梅園入口のクヌギに
寄り添うに咲いている紅梅。
もう、梅の香いが。



**ハチアブが蜜を吸いに。
これだけ香いがしたら、
虫たちも飛んで来ますよね。**



ピンクっぽいが、紅梅。

お互いに背を向けて揃い咲き。



「八重寒紅」といいます。

色も、花びらの形も、キュート！！

ではないですか。



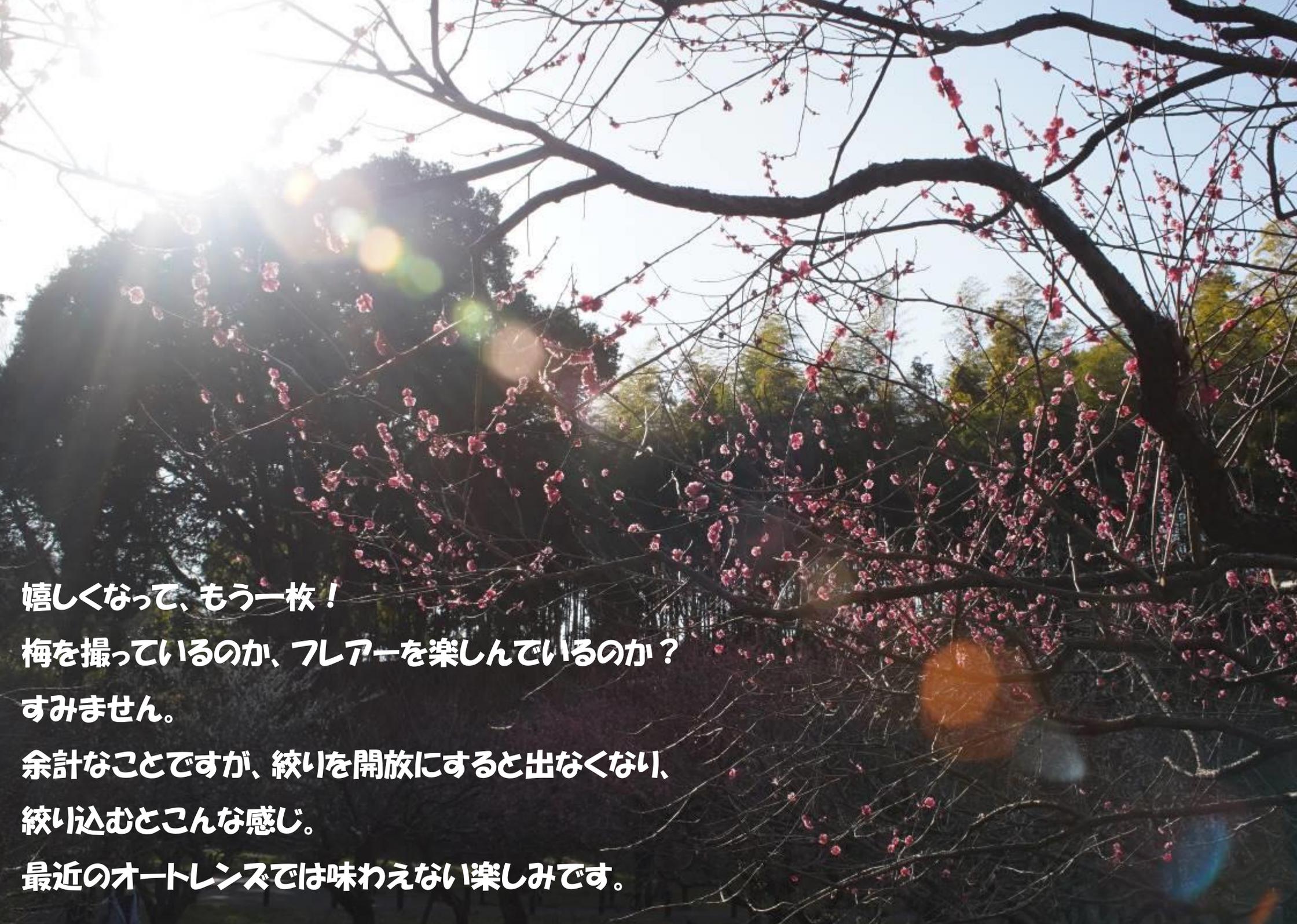
米良(めら)という白梅

雄蕊(おしべ)って、どうなっているのか、

覗いてみました。



紅梅と白梅を、
逆光気味に写してみました。
50年前に愛用していた「オールレンズ」
見事にフレアーが出ました。



嬉しくなって、もう一枚！

梅を撮っているのか、フレアーを楽しんでいるのか？

すみません。

余計なことですが、絞りを開放にすると出なくない、

絞り込むとこんな感じ。

最近のオートレンズでは味わえない楽しみです。



擁護施設ら皆さんで観梅に。
「きれいきれい」「いい匂い」と
笑顔満開でした。

A person wearing a black hoodie and dark pants stands with their back to the camera, looking at a large tree of white plum blossoms. The tree's branches are covered in small, delicate white flowers. The background shows a park-like setting with other trees and a grassy area. The lighting is soft, suggesting a late afternoon or early morning setting.

お二人さん。白梅のバックにさせてもらいました。
梅って、眺め続けて、飽きることはないですね。
不思議な魅力があります。



こんな撮り方してみました。

どう見たらいいか、困るでしょうが、

しばし眺めていてください。



「鹿児島紅」とあいました。
逆光で、
花びらが覆輪みたいに見えたのでつい。



「一重野梅」です。



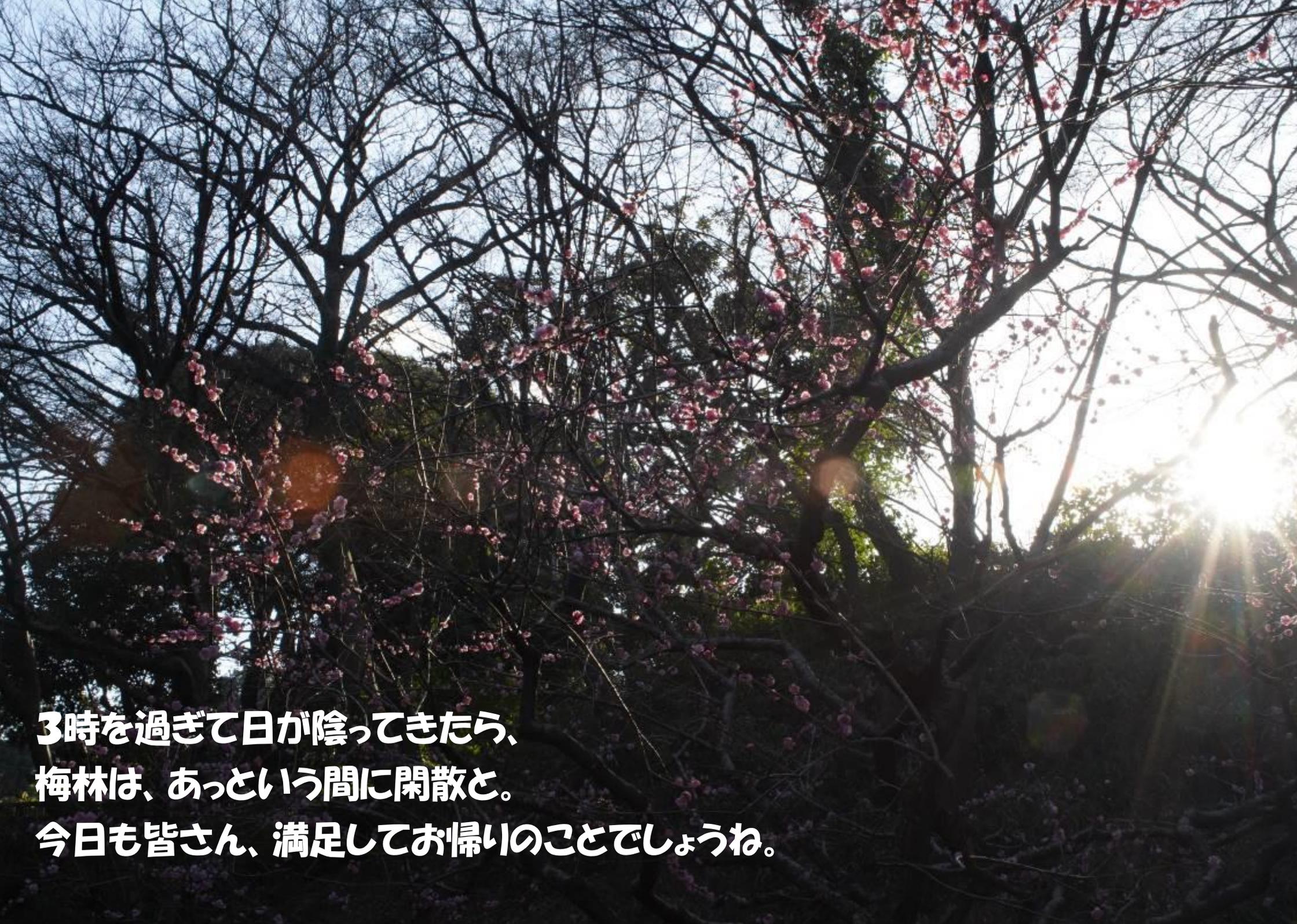
「八重唐梅」です。



「八重唐梅」の裏側を除いてみました。
顎がこんな形に広がっているんですね。



「水心鏡」(すいしんきょう)の枝を最後に。



**3時を過ぎて日が陰ってきたら、
梅林は、あっという間に閑散と。
今日も皆さん、満足してお帰りのことでしょうね。**